

# 腎臓内科



地域医療部長  
診療科長  
瀬田 公一

## 専門医資格等

日本腎臓学会専門医・指導医  
日本透析医学会  
専門医・指導医  
日本高血圧学会  
専門医・指導医  
日本内科学会認定内科医・  
総合内科専門医・  
JMECCインストラクター

日本集中治療医学会専門医  
日本救急医学会  
ICLSインストラクター  
ICD制度協議会  
認定インフェクション  
コントロールドクター

京都大学博士（医学）  
京都大学医学部臨床教授  
奈良県立医科大学非常勤講師  
日本内科学会近畿支部評議員  
京都府医師会勤務医部会幹事  
伏見医師会理事  
京都透析医会理事

## | スタッフ |

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医師 教育研修 副部長	小泉 三輝	日本腎臓学会専門医・指導医 日本透析医学会専門医・指導医 日本集中治療医学会専門医 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医・ JMECCインストラクター 日本急性血液浄化学会認定指導者	腎臓内科	透析、 急性血液浄化
医師	高折 光司	日本腎臓学会専門医・指導医・評議員 日本透析医学会専門医・指導医 日本内科学会認定内科医・総合内科専門医 日本プライマリ・ケア連合学会 プライマリ・ケア認定医・指導医 京都大学博士（医学）	腎臓内科	透析、 急性血液浄化
医師	平井 大輔	日本内科学会認定内科医	腎臓内科	透析
医師	泉谷 梓	日本内科学会認定内科医 日本腎臓学会専門医	腎臓内科	透析
専攻医	小阪 健祥		腎臓内科	透析

## | 令和4年度の主な取組 |

### 施設認定

- ・日本腎臓学会研修施設
- ・日本透析医学会認定施設
- ・日本急性血液浄化学会認定指定施設

クリティカルパスは3つ活用している。

- ・CKD教育入院パス 7日間
- ・腎生検パス 7日間
- ・トルパプタン導入入院パス 2日間

## | 診療実績 |

### 入院患者数

	2022年度
入院患者数/日(名)	7.6
平均在院日数(日)	7.8
外来患者数/日(名)	23.8
紹介患者数(地域連携)(名)	248
腎生検数(名)	51

### 人工腎件数

	2022年度
血液浄化療法件数(延べ人数)	2273
血液透析導入患者数(人)	55
腹膜透析導入患者数(人)	3

### 腎生検診断一覧(2022年度)

IgA腎症	14例	糖尿病性腎症	3例
腎硬化症	12例	Minor glomerular abnormality	2例
膜性腎症	5例	抗GBM抗体腎炎	1例
微小変化型ネフローゼ	4例	FSGS	1例
半月体形成性腎炎	4例	TMA	1例
間質性腎炎	3例	肥満関連腎症	1例

合計：51例

## | 教育・啓発活動 |

- ・毎週金曜日 腎臓病教室基礎編
- ・毎週火曜日 腎臓病教室腎代替療法編
- ・伏見CKD医療連携の会 (ハイブリッド開催 伏見医師会館)  
第24回 2022年4月9日(土)

「腎代替療法選択の実際と保存的腎臓療法 (CKM : Conservative Kidney Management)」

京都医療センター 腎臓内科 小泉 三輝、平井 大輔

「臓器保護を見据えた高血圧診療 ～新規MRBへの期待を含めて～」

信州大学 循環器内科学 教授 桑原 宏一郎先生

第25回 2022年10月15日(土)

「血尿のミカタ」

京都医療センター 腎臓内科 小阪 健祥

「CKD患者における骨粗鬆症とサルコペニアの診療」

京都医療センター 臨床研究センター 内分泌代謝高血圧研究部 日下部 徹先生

## | 学術活動報告 (学会・研究発表など) |

発表年月日 演題名等 / 演者 (下線は当院所属)	発表学会
2022.11.18 「腎生検後11日目に腎仮性動脈瘤破裂をきたした1例」 小泉 三輝、河合悠里子、平井 大輔、高折 光司、瀬田 公一、桑原 遼、濱中 訓生	第52回日本腎臓学会西部学術大会
2022.11.18 「蛍光抗体法にて尿細管にκ強陽性像を認めた一例」 平井 大輔、河合悠里子、高折 光司、小泉 三輝、益澤 尚子、瀬田 公一	第52回日本腎臓学会西部学術大会
2022.11.18 「非典型的な多発肉芽腫を認めた多発血管炎性肉芽腫症 (GPA) の一例」 泉谷 梓、高折 光司、小阪 健祥、平井 大輔、小泉 三輝、瀬田 公一、森吉 弘毅	第52回日本腎臓学会西部学術大会
2022.11.18 「膜性腎症に続発した抗糸球体基底膜 (GBM) 抗体型糸球体腎炎の一例」 小阪 健祥、高折 光司、泉谷 梓、平井 大輔、小泉 三輝、瀬田 公一	第52回日本腎臓学会西部学術大会
2023.03.02 「当院における腎臓内科救急オンコール連絡の調査～救命救急科からの相談例を中心に～」 小泉 三輝、小阪 健祥、泉谷 梓、平井 大輔、高折 光司、瀬田 公一	第50回日本集中治療医学会
2023.03.05 「京都医療センターにおける腎代替療法選択の実際、保存的腎臓療法 (CKM ; Conservative Kidney Management) と臨床倫理コンサルテーションチームについて」 小泉 三輝、小阪 健祥、泉谷 梓、平井 大輔、高折 光司、瀬田 公一	第42回京都透析医会 学術集会

## | 投稿論文など |

論文種類 / タイトル / 著書・雑誌名, 巻, 号, ページ, 発行年月, 出版社 著者 (下線は当院所属)
<p>(原著論文以外)</p> <p>Peritoneal dialysis-related peritonitis caused by <i>Rhodococcus corynebacterioides</i> Clinical and Experimental Nephrology (CEN) Case Reports, 12, 1, 68-72, 2023.02 Yuki Tanaka, Daisuke Hirai, Yuriko Kawai, Naoko Ueda, <u>Koji Takaori</u>, Mitsuteru Koizumi, Koichi Seta</p>
<p>(原著論文)</p> <p>Comparison of the acceptability and safety of molnupiravir in COVID-19 patients aged over and under 80 years. Aging Health Res., PMID : 36919008, 2023.06 Fujita K, Kanai O, Hata H, Ishigami K, Nanba K, Esaka N, Seta K, Mio T, Odagaki T.</p>
<p>(原著論文)</p> <p>Antibiotic prophylaxis for percutaneous renal biopsy : study protocol for a prospective randomized trial. Trials., 23, 1, 646, 2022.07 Yahata K, Yoshimoto A, Kinoshita C, <u>Seta K</u>, Tsukamoto T, Yanagita M, Hata H, Sakane N.</p>